

## Niceritrol により貧血、血小板減少を認めた 1 例

第 43 回 日本透析医学会学術集会

上西温子<sup>1</sup> / 新木京子・東 明子・林 直子<sup>2</sup> / 佐々木敏作<sup>3</sup> (大阪掖済会病院 薬剤部<sup>1</sup> / 透析室<sup>2</sup> / 内科<sup>3</sup>)

【目的】近年、維持血液透析患者の高リン(P)血症の是正に高脂血症剤である niceritrol が有効との報告がある。我々は niceritrol 投与中に Hb、血小板の低下を認めた症例を経験したので報告する。

【症例】59 才、男性。原疾患は CGN で透析歴は 9 年 8 ヶ月。炭酸 Ca 6.0g/日を内服していたが、P 7.8mg/dl と高値を示し異所性石灰化を伴っていた。平成 9 年 9 月より niceritrol 750mg/日の投与を開始したところ、2 週間後 7.0 mg/dl、8 週間後 4.3mg/dl と低下した。しかし血小板数は投与前  $13.3 \times 10^4 / \text{mm}^3$  が 3 週間後より低下し始め、6 週間後には  $4.9 \times 10^4 / \text{mm}^3$  まで減少し、四肢の皮下出血斑も見られた。Hb も投与前 13.3g/dl であったが、12 週間後には 6.4g/dl となった。投与中止後それぞれ  $14.5 \times 10^4 / \text{mm}^3$ 、8.6g/dl と回復した。現在その機序について検討中である。